

大学院医学研究科医学専攻の人材養成の目的

日本医科大学大学院医学研究科医学専攻の人材養成の目的

医学領域の幅広い視野と豊かな人間性、高い倫理観と優れた研究能力を持つ医学研究者、および高度の専門的知識と医療倫理を備えた愛と研究心を有する医師の養成を行う。

医学専攻

機能形態解析医学領域

生体の持つ機能形態に焦点を当て、その生理的役割及び病態制御機構を解明すると共にこれらの知見を基に高度に先進的な治療法の開発に繋がる医学研究に取り組む領域です。

生体制御再生医学領域

生体が有する高度な制御機構が破たんした病態に対し、細胞再生及び再建手法を研究することによって、その機能を再生する新規技術に繋がる研究を行う。基礎医学的手法の開発から医用工学の応用まで幅広く医学研究に取り組む領域です。

健康社会予防医学領域

人が健康で安全な生命活動を維持するために、個体内環境および個体外環境を生物学的及び社会的に研究し、全人的な疾患の治療及び予防にグローバルに貢献する医学研究に取り組む領域です。

大学院ディプロマ・ポリシー

本大学院は、医学研究者及び医師として医学領域の幅広い視野と豊かな人間性、高い倫理観、自ら問題解決できる研究能力を養い、社会において他と協力して、高度の専門知識と医療倫理を実践できる資質・能力を身につけた者に学位を授与する。原則として4年以上在学し、所定の単位を修得し、研究者として必要な高度の研究能力と学識を備えていることを証明するに足る論文を提出し、論文の審査及び最終試験に合格することを博士課程の修了要件とする。

ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については、3年以上在学すれば足りるものとする。

大学院カリキュラム・ポリシー

本学の教育理念である「愛と研究心を有する質の高い医師と医学者の育成」に基づき、医学に関する知識・技術・倫理を教授研究し、生命倫理を尊重しつつ国際社会において自立して能動的に研究活動を行い、また、高度に専門的な業務に従事するために必要な高い研究能力及びその基盤となる豊かな学識と問題解決能力を養うことを教育研究上の目的とし、以下の教育課程を編成している。

1. 共通科目を通して、高い研究能力の基盤となる医学に関する幅広い学識と高い倫理性を体系的に学修する。国際社会において協調して活躍するためのコミュニケーション技能も学修する。
2. 専門科目を通して、高度に専門的な業務に従事するために必要な知識と研究技能を学修する。主専攻科目の他に副専攻科目を学修し、幅広い専門性を修得する。
3. 研究指導を通して、自ら考え能動的に研究することによって、高度の専門知識と優れた研究能力及び問題解決能力を修得したことを証明するに足る論文を作成する。
4. 研究倫理教育を通して、高度に専門的な業務に従事するために必要な高い倫理観を涵養する。
5. 高度な専門性を有するがん臨床指導者を目指す学生のために、専門コースを設置し、体系的にがん臨床に関わる知識を修得する。

大学院アドミッションポリシー

本大学院は、医学に関する知識・技術・倫理を教授研究し、生命倫理を尊重しつつ国際社会において自立して能動的に研究活動を行い、また、高度に専門的な業務に従事するために必要な高い研究能力及びその基盤となる豊かな学識と問題解決能力を養うことを目的とし、本学の基本理念に基づいて、愛と研究心を有する質の高い医師、医学者を育成する。

(求める学生像)

1. 高度に専門的な業務に従事するために必要な高度な知識・技能の獲得を目指す人
2. 高度な研究能力の基盤となる医学に関する幅広い学識と高い倫理性を備えることを目指す人
3. 新たな分野に挑み、深い思考力と問題解決能力を持って独創的な研究を自立して展開する情熱のある人
4. 生命倫理を尊重するとともに社会的な見識を有する人
5. 研究成果を世界に向けて発信し、国際社会において協調して活躍する熱意を持つ人